

プラスチック・コラージュ

プラスチックの生産から汚染までをたどる。

原料の採取から分別、リサイクルの失敗、環境汚染に至るまで、プラスチックのライフサイクル全体をたどり、その環境的・社会的な影響を探ります。プラスチック危機がなぜ解決困難なのかを、より深く理解し、真の変革がどこにあるのかをより明確に把握できるようになります。

 **4億トン**
毎年生産される
プラスチック

 **わずか9%**
生産済みプラスチック
のリサイクル率

ワークショップの流れ

1

理解

チームに分かれ、イラスト入りのカードを使い、原料の採取から工業生産、分別、リサイクルの失敗、環境汚染に至るまで、プラスチックのライフサイクル全体をマッピングしていきます。

2

創造性

重要なメッセージやイラストで表現し、コラージュにタイトルをつけます。各自の個性を表現し、内容を自分たちのものにし、発見した内容を中心にチームの一体感を築きます。

3

感情

全体像が明らかになったところで、参加者は最も印象に残ったこと、最も緊急性を感じたことを分かち合います。グループ形式だから、個人の反応が集团的な対話へと広がります。

4

行動

最後には、個人および集团的な解決策についてブレインストーミングを行い、プラスチック危機に大規模に対処するために必要な制度的・体系的な変革について、より幅広い議論を行います。

対象者

-  **企業**
包装・調達・商品開発チーム、CSR/ESG施策、チームビルディング、新人研修
-  **大学・学校**
講義、オリエンテーション期間、学生団体活動（ジュニア版：9歳以上から利用可能）
-  **地方自治体**
地元の中小企業・小売店向け支援、職員・行政官向け研修、地域の清掃・啓発イベント
-  **非営利団体**
職員・理事会向け方針セッション、ボランティア研修、寄付者・パートナー関係構築

開催形式・詳細

-  **2〜3時間**
-  **ファシリテーター1名につき4〜14名**
-  **日本語 / 英語**
-  **対面 / オンライン**
-  **15歳以上 / ジュニア9歳以上**



ヨーロッパ発

ヨーロッパのサステナビリティ教育の専門家によって作られ、日本国内の認定ファシリテーターが提供しています。